

取扱説明書

保証書別添

配管内蔵型

深夜電力8時間（通電制御型）／時間帯別電灯（通電制御型） 切替型

EM-1524K-R EM-2024K-R
EM-1524K-RL EM-2024K-RL

深夜電力8時間

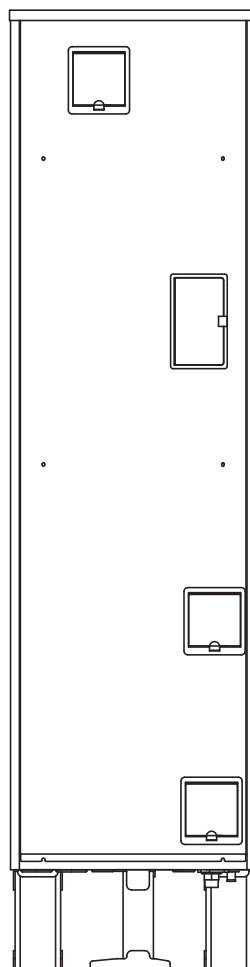
ED-1524K-R

このたびはタカラ電気温水器をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、工事説明書とともに、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

●保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。

もくじ

- ・安全上のご注意…………… 1
- ・ご使用にあたってのお願い…………… 4
- ・各部の名称と働き…………… 5
- ・ご使用前の準備…………… 8
- ・ご使用方法…………… 10
- ・おたすけコックの使いかた…………… 12
- ・使用しないときは…………… 13
- ・凍結予防のしかた…………… 15
- ・停電/断水/水道工事のときは…………… 15
- ・日常のお手入れ…………… 16
- ・定期点検のおすすめ（有料）…………… 19
- ・故障・異常の見分けかたと処置方法…………… 20
- ・アフターサービス…………… 21
- ・仕様…………… 22
- ・よくあるご質問…………… 裏表紙



申請により、通電制御型として料金割引が適用になる機種があります。
（契約電力制度によっては、料金割引がない場合もあります。）
ご使用の前に、必ず最寄りの電力会社営業所または据付工事店にご確認してください。
取替え設置の場合でも、忘れずに確認してください。
適用機種にはそれぞれ、右記のマークが表示されています。



安全上のご注意

安全のために必ずお守りください。

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は、次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容。
---	-----------------------------------	---	---

- 図記号の意味は、次の通りです。

  	禁止行為（してはいけないこと） 絶対に行わないでください。	 	行為の指示（必ずすること） 必ず指示に従い行ってください。
---	----------------------------------	--	----------------------------------

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

警告

●異常・故障時には、直ちに使用を中止すること

発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります。
次のようなことがある場合、すぐに使用を中止し、故障や事故防止のため、販売店（据付工事店）または、修理受付フリーダイヤルに点検・修理（有料）をご相談ください。

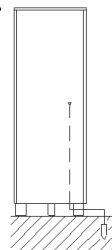
- ・使用中に、こげくさい臭いがしたり、異常な音や振動がする。
- ・設置場所が濡れている。
- ・お湯がぬるい。
- ・漏電しゃ断器が動作する。
- ・その他の異常・故障がある。

➡ P21 アフターサービス



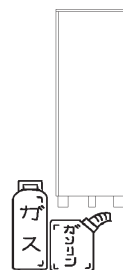
●アース工事されているか確認すること

故障や漏電の時に感電するおそれがあります。アースの取り付けは販売店にご相談してください。



●温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと

発火することがあります。



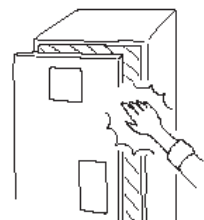
●漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しないこと

感電するおそれがあります。



●前面カバーを開けないこと

感電のおそれがあります。

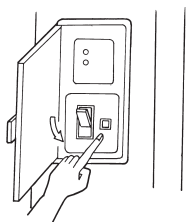


●漏電しゃ断器の動作を確認すること

漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電するおそれがあります。

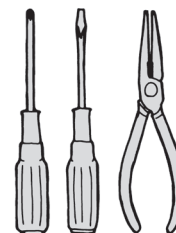


➡ P16 日常のお手入れ



●絶対に分解・修理・改造しないこと

火災、感電、けがの原因になります。
修理は販売店にご相談してください。



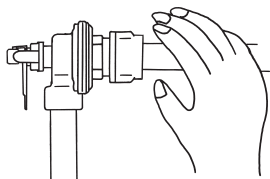
警告

● 逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁排水管に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止

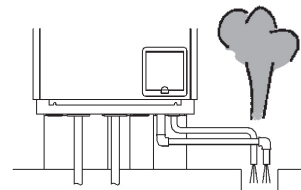


● 給湯・排水時は熱湯に触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止

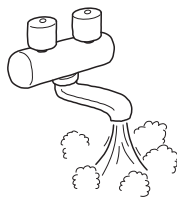


● 使いはじめはやけどに注意すること

特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。



接触禁止

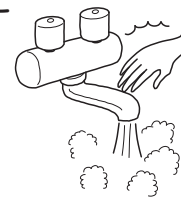


● 給湯時はじゃ口（湯水混合せん）のハンドル以外の部分に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止



● シャワー使用時や入浴時は、最初に手で湯温を確かめること

やけどすることがあります。



必ず実施



● おたすけコックはタンクの湯温が下がってから使用すること

取水時に熱湯が出たり、ホースが熱くなるなどで、やけどすることがあります。



必ず実施



注意

● そのまま飲用しないこと

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などにより水質が変わることがあります。

飲用される場合は、下記のことに注意し、必ず一度やかんなどで沸騰させてください。

- ・ 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- ・ あついお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は雑用水としてお使いください。
- ・ 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに販売店（据付工事店）へ点検の依頼を行ってください。



禁止

● 水道水を使用していることを確認すること

必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。

井戸水、地下水、温泉水は使用できません。

水道水であっても塩分、石灰分、その他不純物が多く含まれている水質、酸性水質での使用はさけてください。

機器の詰まりや腐食など故障の原因となります。



必ず実施

● 特殊用途には使用しない

一般家庭の使いかた以外では使用しないでください。

能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能、品質低下や、寿命が短くなることがあります。



禁止

安全上のご注意

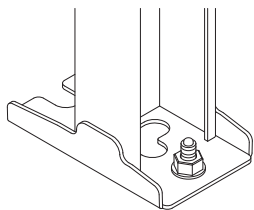
⚠ 注意

●脚がアンカーボルトで固定してあるか確認すること

地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。



必ず実施



●床面が防水処理、排水処理されていることを据付工事店へ確認すること

水漏れが起きた場合、階下などに被害を及ぼすおそれがあり、大きな被害につながる可能性があります。



必ず実施



●逃し弁の点検をすること

タンクが破損したり、逃し弁などからの水漏れにより、やけどや大きな被害につながる可能性があります。



必ず実施

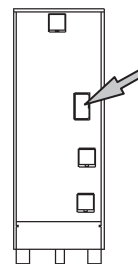
➡ P16 日常のお手入れ

●本体操作部のふたは閉じておくこと

ショート、感電することがあります。



必ず実施

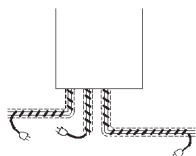


●凍結予防対策の確認をすること

凍結するとタンクや配管が破裂して、やけどや水漏れをすることがあります。



必ず実施



●冬場に漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にするときはタンクと配管内の水を確実に抜くこと 配管が凍結し、水漏れすることがあります。



必ず実施

➡ P13 使用しないときは

●1か月以上使用しないときは電源を「切」にしてタンクの排水をすること

凍結のおそれや水質が変化することがあります。1か月未満の使用しないときでも凍結のおそれがあるときは、排水してください。



必ず実施

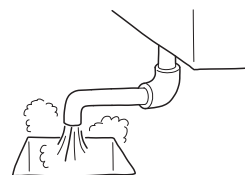
➡ P13 使用しないときは

●タンクの熱湯は直接排水しないこと

やけどや排水管を傷めることがあります。お湯を使い切ってから排水してください。



禁止

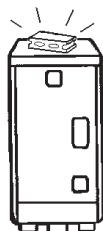


●機器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしないこと

事故、やけど、水漏れの原因になります。



禁止



●タンクを満水にしてから電源を入れること 故障の原因になります。



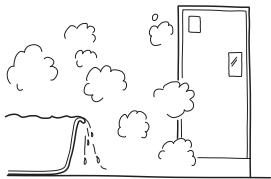
必ず実施

➡ P8 ご使用前の準備

ご使用にあたってのお願い

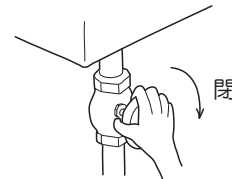
● 温水器を浴室など湿気の多い場所に取り付けられていないか確認すること。

・感電、誤動作の原因になります。



● 温水器の止水せんがどこにあるか確認すること

- ・タンク内の水抜き、万一の水漏れ、故障の際に閉じると水は止まります。
- ・ふだん温水器を使用しているときは開いておきます。



● 夜間時間帯のご使用について

温水器は主に夜間時間帯にお湯を沸かします。そのため夜間時間帯にお湯を使用すると、翌日の湯量が少なくなることがあります。

● お湯を上手に使うこと

- 1日に使用できるお湯の量には限りがあります。
- ・お湯は容器に受けて使いましょう。
- ・シャワーは出し放しにしないでこまめに止めましょう。



● 契約した電力制度を変更するときは、販売店へ連絡し、電気配線工事の依頼をすること

EM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLは時間帯別電灯契約と深夜電力契約切替タイプです。契約の電力制度に合わせて電気配線工事と温水器本体の設定を切り替える必要があります。誤った設定で使用すると、電気代が高くなることがあります。

※ED-1524K-Rは深夜電力契約専用タイプです。

● 本体操作部の時刻を確認すること

現在時刻がずれている場合は、時刻を合わせ直してください。時刻がずれているとタンクのお湯を沸かす時に電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になることがあります。

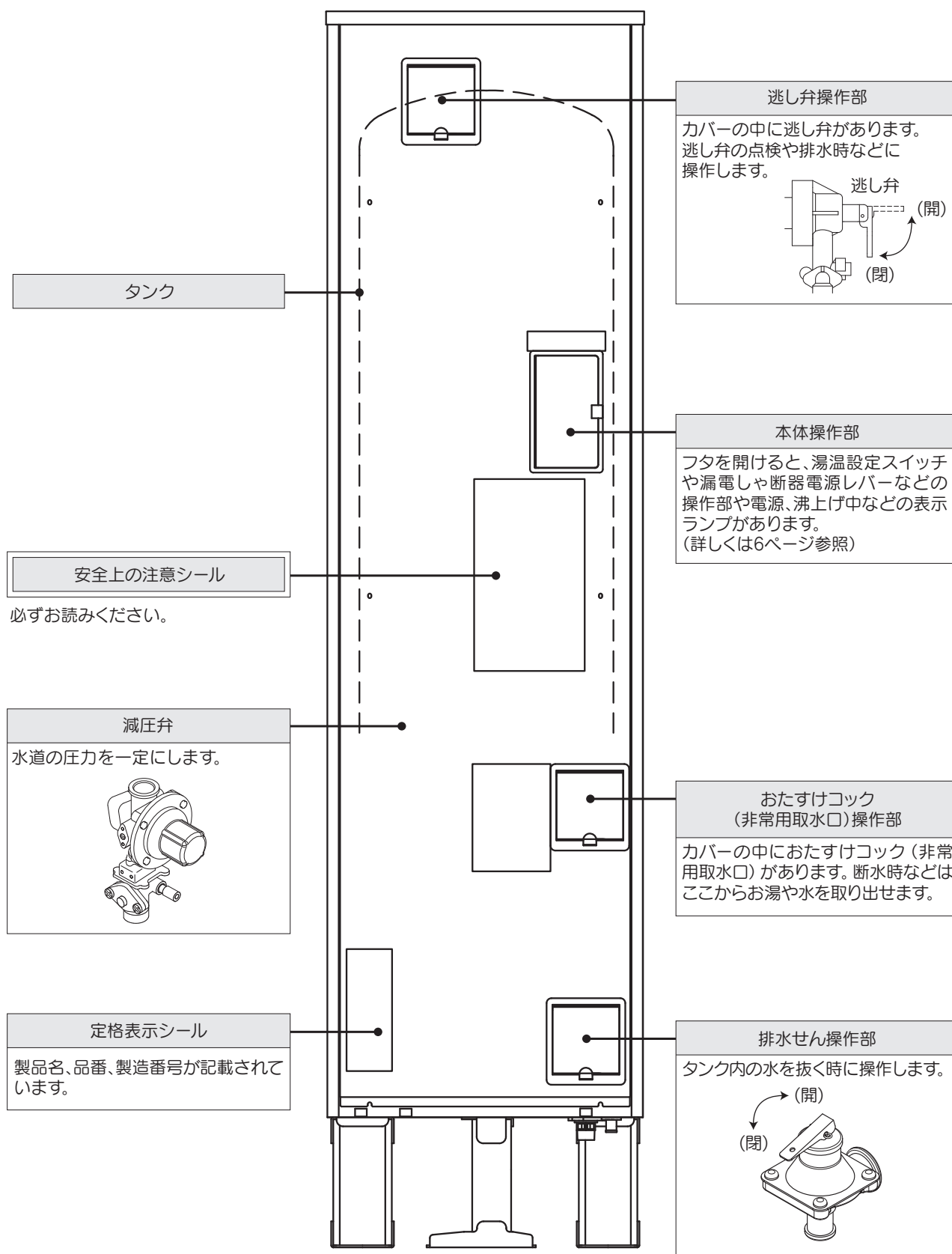
※EM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLで時間帯別電灯契約時のみ

● タオル、浴槽が青くなることがあります

使用地域の水質や温水器の銅配管により薄青になることがあります。これは、水中に溶け出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

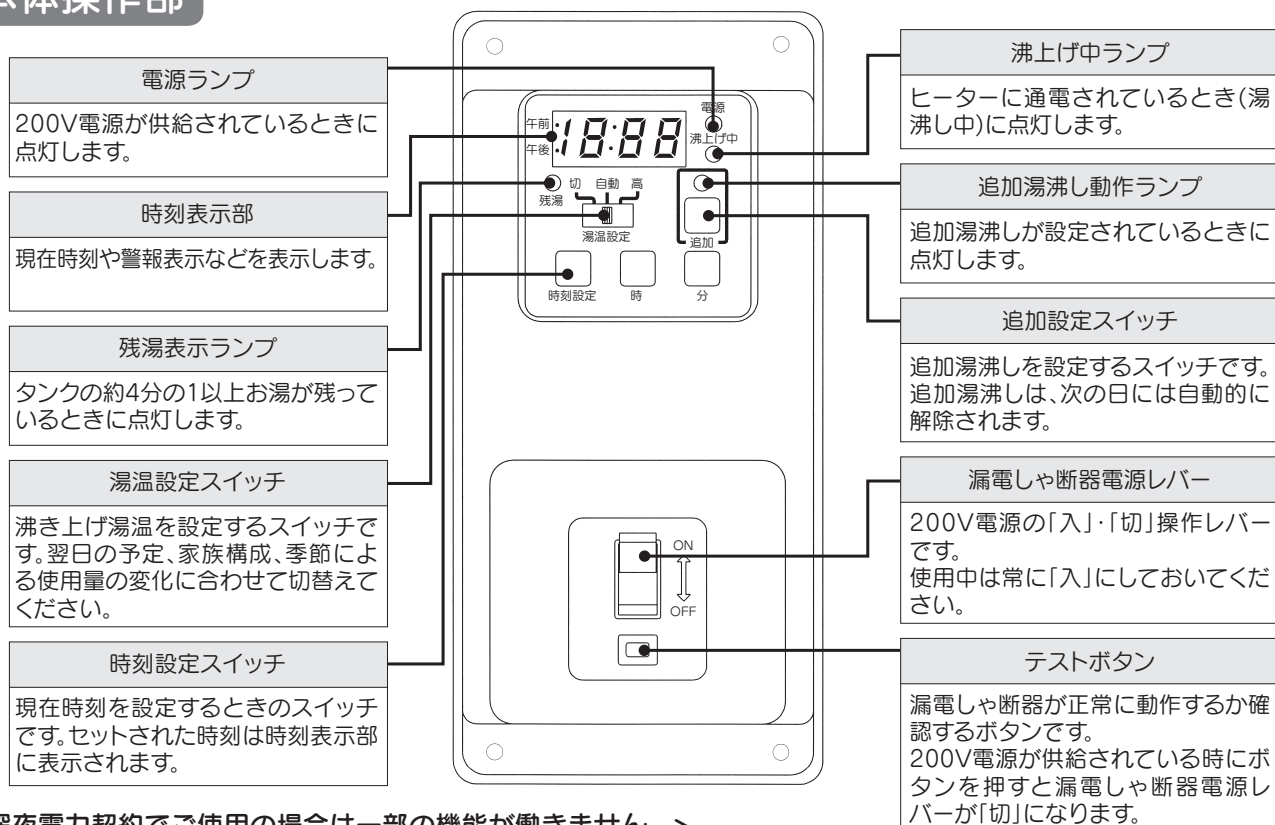
各部の名称と働き

電気温水器本体



本体操作部

EM-1524K-R、EM-2024K-R、EM-1524K-RL、EM-2024K-RL



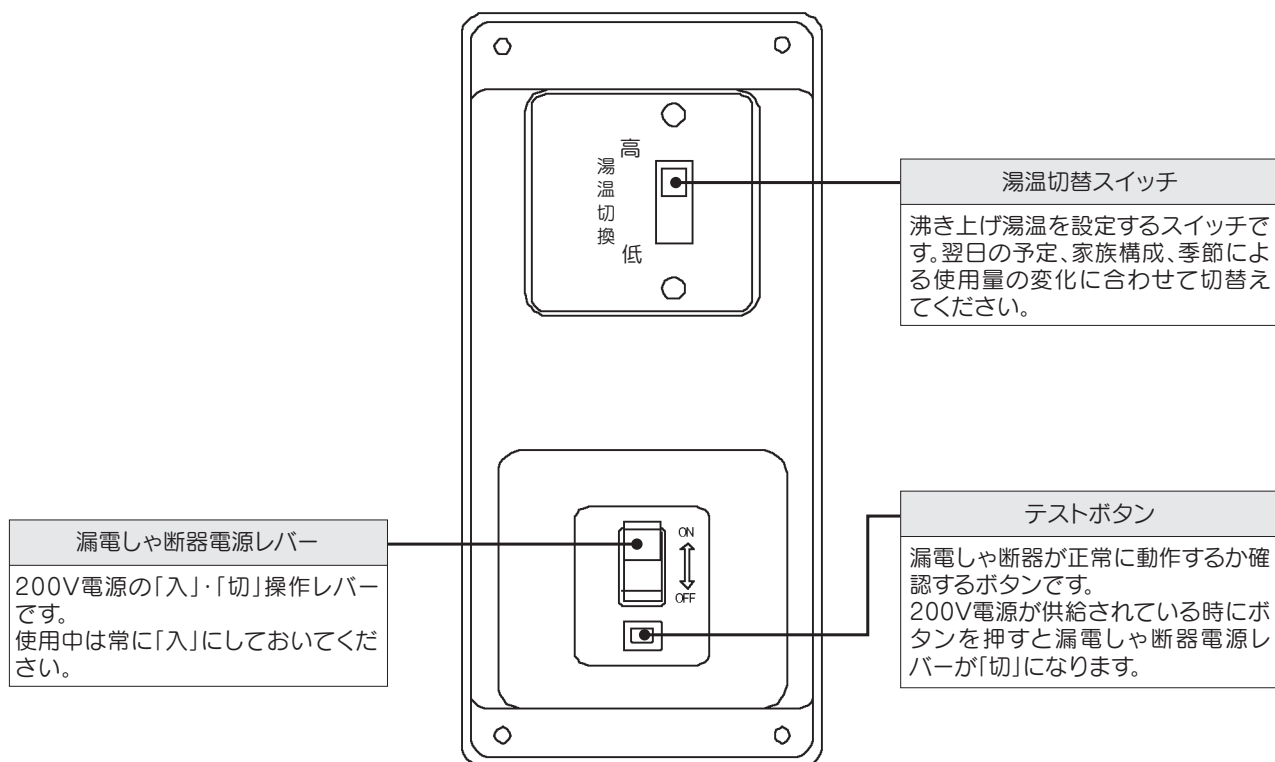
< 深夜電力契約でご使用の場合は一部の機能が動きません。 >

深夜電力契約でご使用の場合は、「時刻表示」「時刻設定」「追加湯沸し設定」「追加湯沸し動作ランプ」の機能はありません。「残湯表示ランプ」は200V電源ランプが点灯しているときに限定して機能します。

⚠ 注意

■時刻表示部に警報表示が点滅した場合は、温度調節が正常に動作していない場合がありますので「故障・異常の見分け方と処置方法」(20 ページ)をご覧ください。

ED-1524K-R



各部の名称と働き

本体据付図例

標準配管例

地域や設置場所により工事内容が若干異なることがあります。

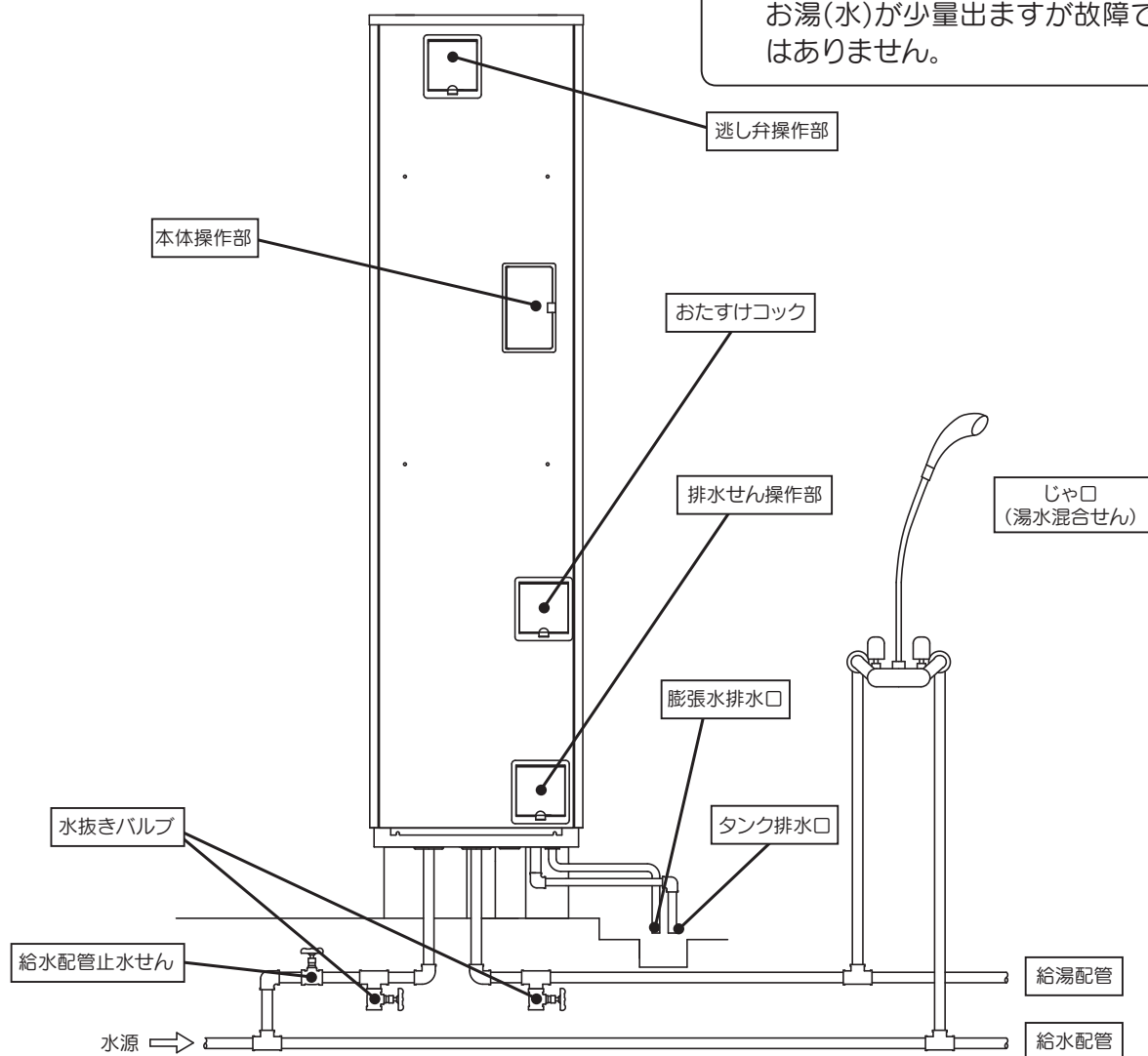
タンク排水口 タンクの排水のときに、湯や水が出ます。

膨張水排水口 湯沸し時の膨張水が出ます。

給水配管止水せん 水源の「開」「閉」に使用します。

【お知らせ】

○湯沸し時は、膨張水排水口より、お湯(水)が少量出ますが故障ではありません。

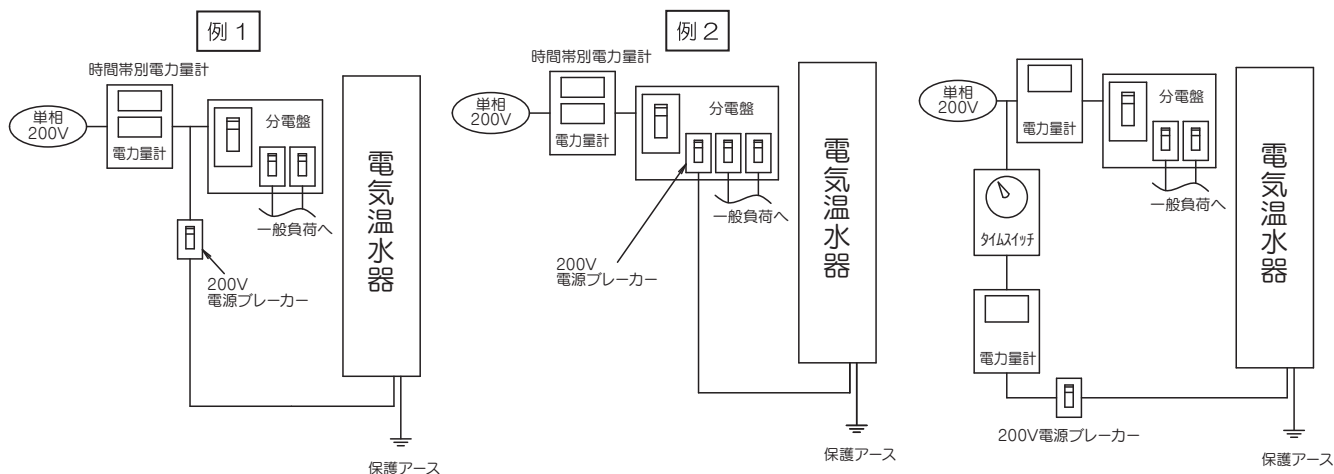


配線例

時間帯別電灯契約と深夜電力契約(8時間)の電気配線例
電力制度及び電気配線回路は据付工事店に確認してください。

■時間帯別電灯契約

■深夜電力契約(8時間)



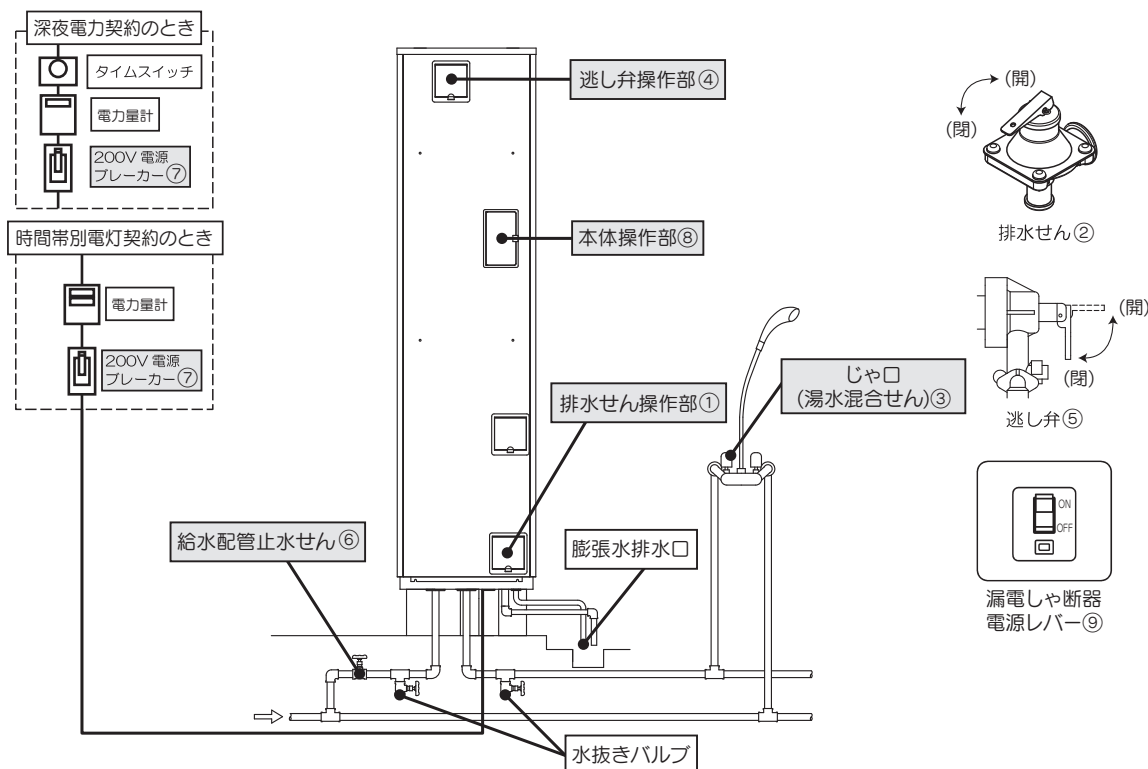
ご使用前の準備

温水器の使い始めや、水抜き後に温水器を使い始める場合は、次の手順で操作してください。
方法が分からないときは、据付工事店（販売店）へご相談ください。



注意

■温水器のヒーターへの通電は、タンクの満水を確認するまで絶対に行わないこと。過熱し故障の原因になります。



1

給水の準備をします。

1. 排水せん操作部①のカバーを開けて、排水せん②のレバーを下げます。
(使い始めなどですでにレバーが下がっている場合があります。)
2. すべてのじゃ口(湯水混合せん)③を閉じます。(開いていると給水に時間がかかることがあります。)
水抜きバルブが設けられている場合は水抜きバルブも閉じます。

2

タンクを満水にします。

1. 逃し弁操作部④のカバーを開けて、逃し弁⑤のレバーを上げます。
(水抜き後などですでにレバーが上がっている場合があります。)
2. 給水配管止水せん⑥を開きます。
3. 膨張水排水口から水が勢いよく出てきたら、逃し弁⑤のレバーを下げます。
4. 排水せん操作部①と逃し弁操作部④のカバーをしっかりと閉じます。
5. じゃ口(湯水混合せん)③を開けて、空気混じりの水から連続的に水が出ることを確認します。
(ワンレバー水せんやサーモ水せんの場合、お湯側全開に調節して、じゃ口(湯水混合せん)を開けます。)
6. じゃ口(湯水混合せん)③を閉じます。

【お知らせ】

- タンクが空の状態から、満水になるまで約15分かかります。(機種により多少異なります。)
- 給水中に膨張水排水口から水と空気が混ざりボコボコと音がすることがありますが、異常ではありません。水が勢いよく出るまでお待ちください。

3

電源を入れます。

1. 200V電源ブレーカー⑦を「入」にします。
2. 本体操作部⑧のカバーを開けて、漏電しゃ断器電源レバー⑨を「入」にします。

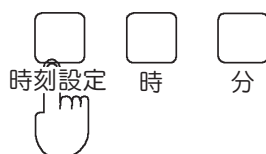
ご使用前の準備

EM-1524K-R、EM-2024K-R、EM-1524K-RL、EM-2024K-RL
(ED-1524K-Rに時刻表示機能はありません。)

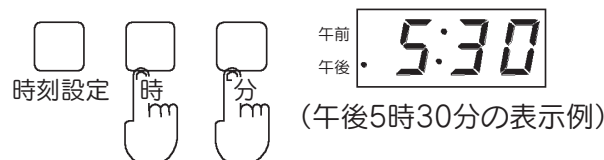
深夜電力契約で使用する場合は、現在時刻の設定は必要ありません。(時刻表示はありません。)
時間帯別電灯契約で使用する場合は、必ず現在時刻を確認してください。現在時刻が正しくない場合は正しい時刻を設定してください。また、時刻表示が“—:— —”の場合、沸き上げできませんので、必ず正しい時刻を設定してください。

現在時刻の設定

- 1 時刻設定スイッチを押し、時刻表示を点滅させます。

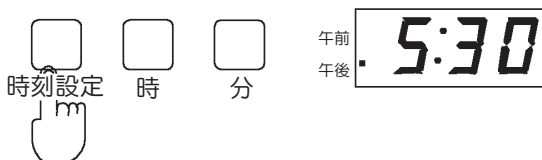


- 2 時、分スイッチを押して時刻を変更します。
スイッチを押すごとに数字が1進みます。
また、スイッチを押し続けると連続して数字が進みます。
(表示は点滅したままです。)

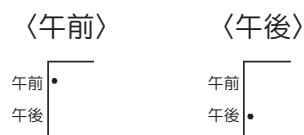
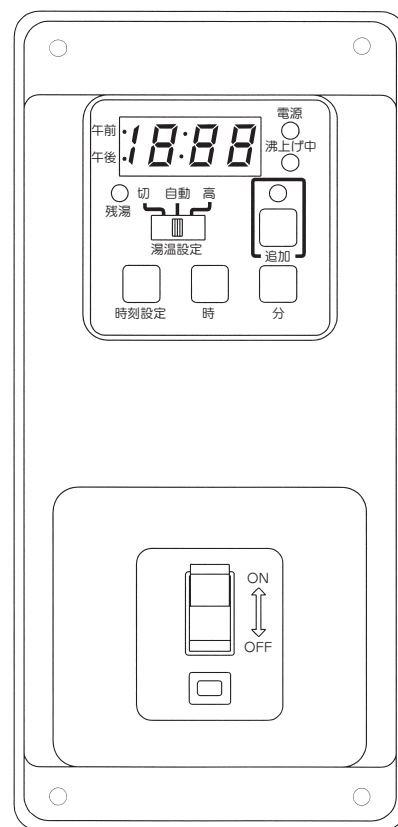


※午前、午後の確認は、午前、午後表示の右横のランプで確認してください。

- 3 時刻設定スイッチを押すと、時刻の点滅が止まり、時刻設定が完了します。



※時刻設定スイッチを再び押さなくても、時・分スイッチを1分以上操作しないと、自動的に時刻を確定し、点滅が止まります。



ご注意

- 時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。特に午前と午後を間違えないでください。
- 1か月に1回程度、現在時刻が合っているか確認してください。
- 停電により時刻が若干変動することがあるため、復帰時に現在時刻が合っているか確認してください。

ご使用方法

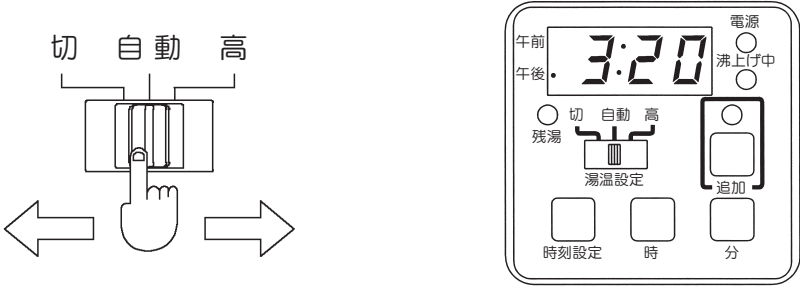
湯温設定はご家庭の湯の使用量に応じて切替えてください。

湯温設定

EM-1524K-R、EM-2024K-R、EM-1524K-RL、EM-2024K-RL



湯温設定スイッチで沸き上げ温度を設定します。



使用量に合わせお好みの湯温を選んでください。

湯温設定	沸き上げ温度	特徴
高 (初期設定)	約88℃	初めて使う場合など、お湯の使用量目安をつけるときに便利です。
自動	約60～88℃	お客様の過去の使用量をもとに、最適な湯温で沸かします。
切	－	湯沸ししません。

※沸き上げ温度は沸き上がり直後のタンク内温度です。時間経過とともに少しずつ低下します。
また、沸き上がり温度は2～3℃ばらつくことがあります。

ご注意

- 「自動」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ前日以前に「高」設定に切り替えてください。また、時間帯別電灯契約をされている場合は、沸増し設定により湯切れを防止する方法もあります。▶▶▶ P11 追加湯沸し
- 夜間時間帯に湯温設定を「高」に変更した場合は、湯温が設定より低くなる場合があります。
- 水温が極端に低く、残湯量が少ない場合に設定が「高」であっても沸き上がり温度が88℃より低くなる場合があります。

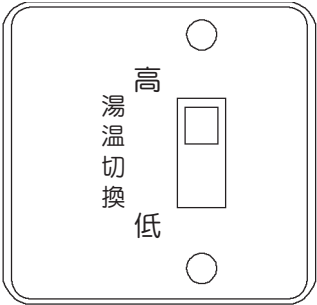
ED-1524K-R



湯温切換スイッチで沸き上げ温度を設定します。

使用量に合わせお好みの湯温を選んでください。

湯温切換	沸き上げ温度	特徴
高 (初期設定)	約85℃	最も多くの湯が使用できます。
低	約65℃	維持費が少なくなりますが、湯切れする可能性があります。



※沸き上げ温度は沸き上がり直後のタンク内温度です。時間経過とともに少しずつ低下します。
また、沸き上がり温度は4～5℃ばらつくことがあります。

ご注意

- 「低」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ前日以前に「高」設定に切り替えてください。
- 夜間時間帯に湯温設定を「高」に変更した場合は、湯温が設定より低くなる場合があります。
- 水温が極端に低く、残湯量が少ない場合に設定が「高」であっても沸き上がり温度が85℃より低くなる場合があります。

ご使用方法

EM-1524K-R、EM-2024K-R、EM-1524K-RL、EM-2024K-RL (ED-1524K-Rに追加湯沸し及び残湯表示機能はありません。)

追加湯沸しは、時間帯別電灯契約をされた場合のみ有効な機能です。

深夜電力契約の場合、追加湯沸しはできません。(スイッチを押しても動作しません。)

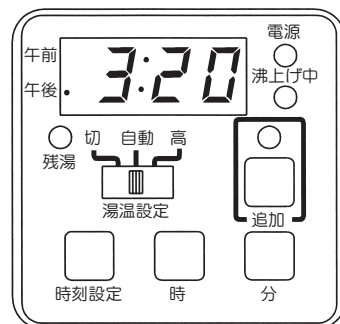
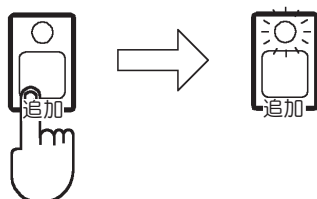
昼間の追加湯沸しは、電気料金が割高になっています。不必要な追加湯沸しは避けましょう。

夜間の湯沸しで湯量が不足する場合や、来客等によりいつもより使用量が増えると予想される場合に設定します。

追加湯沸し機能は1日限り有効な機能です。(翌日になると解除されます。)

追加湯沸し

追加湯沸し設定スイッチを押します。



追加湯沸し動作ランプが点灯します。

設定を解除するときは再び設定スイッチを押してください。(ランプが消え、設定が解除されます。)

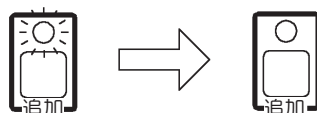
※設定後は、タンク内の状況により自動的に追加湯沸しを行います。

追加湯沸ししているときは沸上げ中ランプが点灯します。



追加湯沸しは深夜0時(時刻表示の午前12時)に終了し、追加湯沸し動作ランプが消えます。

午前12時
(深夜0時)



〈追加湯沸しの上手な使い方〉

- ・使用量が増えると予想される日は、早めに追加湯沸し設定をしてください。
ヒーター能力には限りがありますので、追加湯沸し設定しても使用時に必要な湯量が得られない場合があります。時間に余裕を持って設定するようにしてください。
(すでに使用した湯の量によっては、4時間以上必要な場合もあります。)
- ・翌日に追加湯沸し設定が必要になると予想される場合、前日の湯温設定を「高」設定にすることをおすすめします。
夜間の割安な電気でより多くのお湯を沸かし、割高な電気料金を使う追加湯沸しを少なくし、節約することができます。

残湯表示ランプ

- ・温水器のタンクの約4分の1以上、お湯(45℃以上)が残っているときに点灯します。



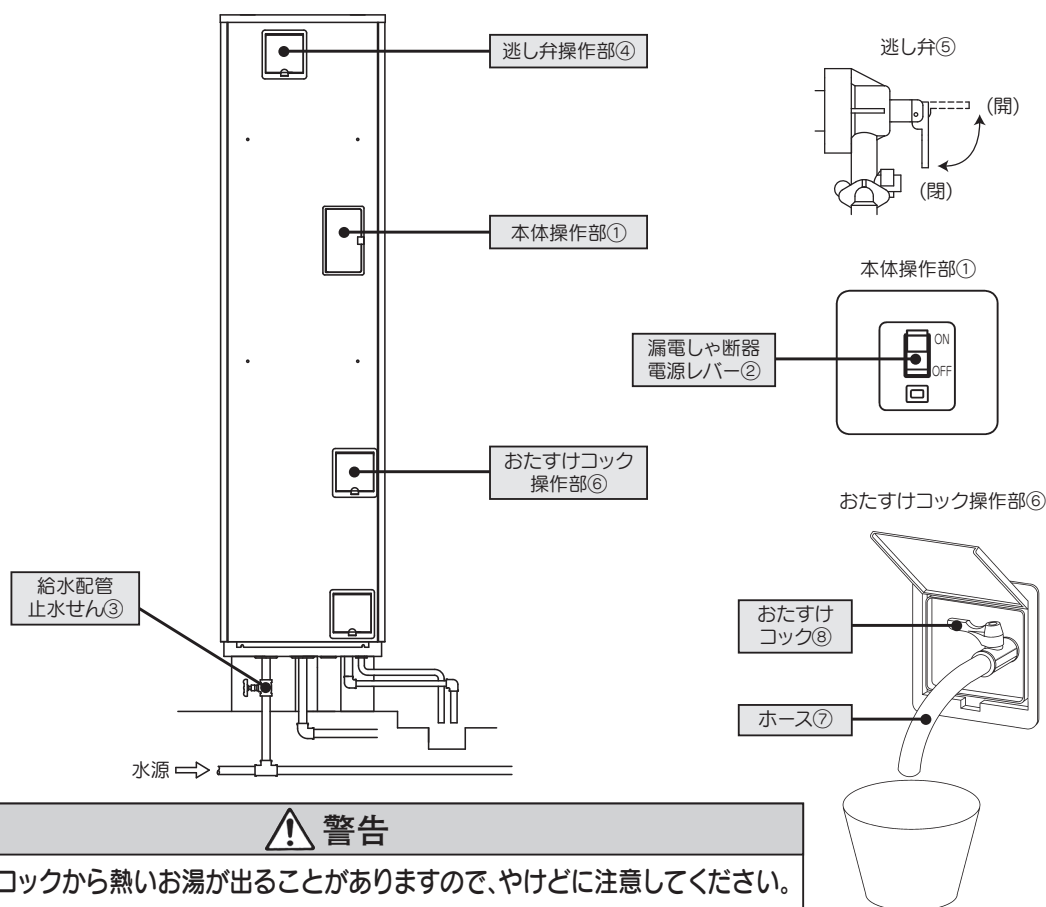
- ・残り湯の目安や、時間帯別電灯契約でご使用の場合の「追加湯沸し」設定の目安にしてください。

深夜電力契約の場合、深夜時間(電源ランプが点灯しているとき)のみ、表示可能です。

おたすけコックの使いかた

機器の内部に、おたすけコックの水せんがあります。

万一の非常時にはおたすけコックの水せんからタンクの水(湯)を出して使用することができます。



⚠ 警告

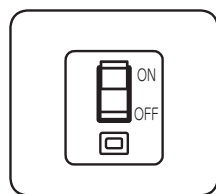
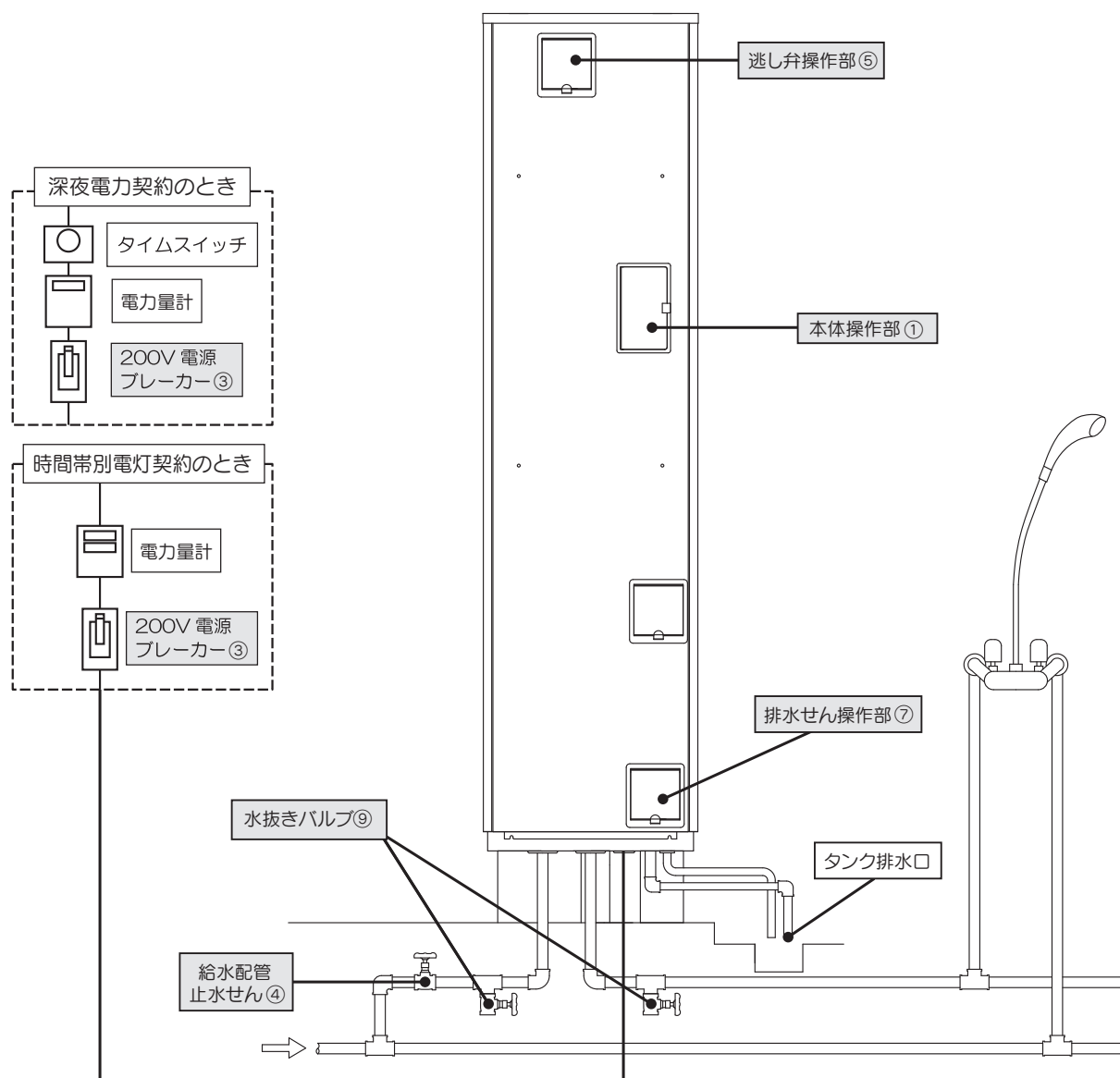
■おたすけコックから熱いお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

- 1 本体操作部①のカバーを開けて、漏電しゃ断器電源レバー②を「切」にします。
- 2 給水配管止水せん③を閉めます。
- 3 逃し弁操作部④のカバーを開けて、逃し弁⑤のレバーを上げます。
- 4 逃し弁操作部④のカバーをしっかりと閉じます。
- 5 おたすけコック操作部⑥のカバーを開けて、ホース⑦を引き出します。
- 6 ホース⑦の下にバケツなどを準備し、おたすけコック⑧のレバーを開けます。タンク内の水(湯)が出てきます。
- 7 使用後は、おたすけコック⑧を閉め、ホース⑦から水(湯)が出ていないことを確認してからホース⑦を戻してください。
- 8 おたすけコック操作部⑥のカバーを閉じてください。

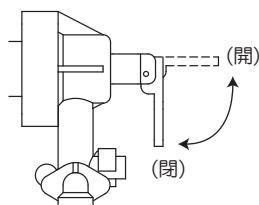
【お知らせ】

○温水器を再使用するときは ➡ P8 ご使用前の準備

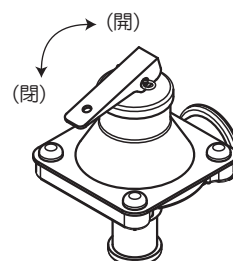
使用しないときは



漏電しや断器
電源レバー ②



逃し弁 ⑥



排水せん ⑧

長期不使用時 (温水器を1か月以上使用しないとき)

凍結によるタンクや配管の破損、水漏れの防止とタンク内の水を清潔に保つために水抜きをしてください。

⚠ 警告

■水抜き操作時は、熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。

ご注意

■熱いお湯を流しますと排水管を損傷するおそれがありますので、お湯を使い切ってから水抜きをしてください。

- 1 本体操作部①のカバーを開けて、漏電しゃ断器電源レバー②を「切」にし、200V電源ブレーカー③を「切」にします。
- 2 給水配管止水せん④を閉めます。
- 3 逃し弁操作部⑤のカバーを開けて、逃し弁⑥のレバーを上げます。
- 4 排水せん操作部⑦のカバーを開けて、排水せん⑧のレバーを上げます。
排水するのに約20～30分ほどかかります。(タンク容量等により異なります。)
給水配管、給湯配管に水抜きバルブ⑨が設けられている場合は、タンク排水後に開けて配管内の水抜きを行ってください。

⚠ 警告

■排水時は、レバー以外の部分やお湯に手を触れないでください。

- 5 本体操作部①と逃し弁操作部⑤と排水せん操作部⑦のカバーを
しっかり閉じます。

再びご使用になるときは ➡ P8 ご使用前の準備

短期不使用時 (温水器を1か月未満で使用しないとき)

- 1 本体操作部①のカバーを開けて、漏電しゃ断器電源レバー②を「切」にし、200V電源ブレーカー③を「切」にします。
- 2 給水配管止水せん④を閉じます。
- 3 本体操作部①のカバーをしっかりと閉じます。
再びご使用になるときは、タンク内の水を入れ替えてからご使用
ください。

ご注意

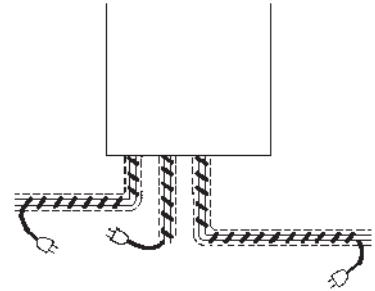
■凍結のおそれがあるときは、1か月未満使用しないときでも「長期不使用時」の項にしたがってください。

凍結予防のしかた

冬季は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で気温が0℃以下になることがあります。配管が凍結すると温水器や配管が破損することがあります。地域にあった方法で凍結予防をしてください。

凍結防止ヒーターを巻く方法

- ・ 配管に市販の凍結防止ヒーターを巻き、通電して凍結を予防します。
- ・ 凍結防止ヒーターが施工されている場合、寒冷時になる前に凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。



停電・断水・水道工事のときは

停電のとき

- ・ 停電中に給湯することはできますが、追加湯沸しは行えません。
※深夜電力契約の場合、追加湯沸しはできません。また、ED-1524K-Rには追加湯沸し機能はありません。
- ・ 停電復帰後、本体操作部の時刻を確認してください。
※深夜電力契約の場合やED-1524K-Rでは、時刻表示は行いません。

ご注意 (EM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLの時間常別電灯契約でご使用の場合)

■時刻が設定されていないと、湯沸しできません。

■時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。

➡ P9 ご使用前の準備

断水・水道工事のとき

- ・ 断水や水道工事のときは、給水配管止水せんを閉じてください。
- ・ 断水や水道工事終了後、じゃ口(湯水混合せん)の水側を開けて、濁った水が出なくなったのを確認してから給水配管止水せんを開けてください。

ご注意

■濁った水が温水器本体内に入ると、お湯の出が悪くなったり、タンク内のお湯を濁らせてしまう場合があります。

日常のお手入れ

長く快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが必要です。
安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。

配管の確認（日常）

配管の保温材破損や水漏れなどがないか確認します。
マンションなどの中・高層住宅で水漏れが起きた場合、
階下に被害を及ぼすことがあります。

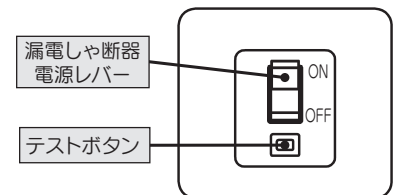
現在時刻の確認（1か月に1回）

現在時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。
時刻がずれている場合は、合わせなおしてください。（▶P9 ご使用前の準備）
（EM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLで時間帯別電灯契約時のみ）

漏電しゃ断器の動作確認（1年に2～3回）

漏電しゃ断器の点検は電源供給中に行ってください。

1 漏電しゃ断器のテストボタンを押します。
電源レバーが自動的に「切（OFF）」になれば正常です。



2 電源レバーを「入（ON）」に戻します。

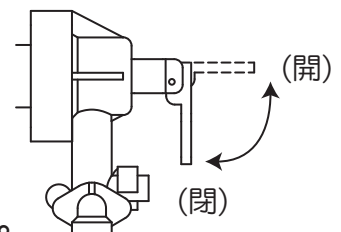
⚠ 警告

- 漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電するおそれがあります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電するおそれがあります。

逃し弁の確認（1年に2～3回）

1 湯沸しをしていないとき（本体操作部の沸上げ中ランプが消灯しているとき）に、膨張水排水口から水（お湯）が出ていないことを確認します。

2 逃し弁操作部のカバーを開け、逃し弁のレバーを上げて膨張水排水口から水（お湯）が出ることを確認します。

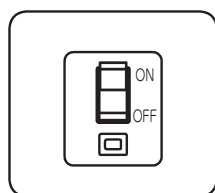
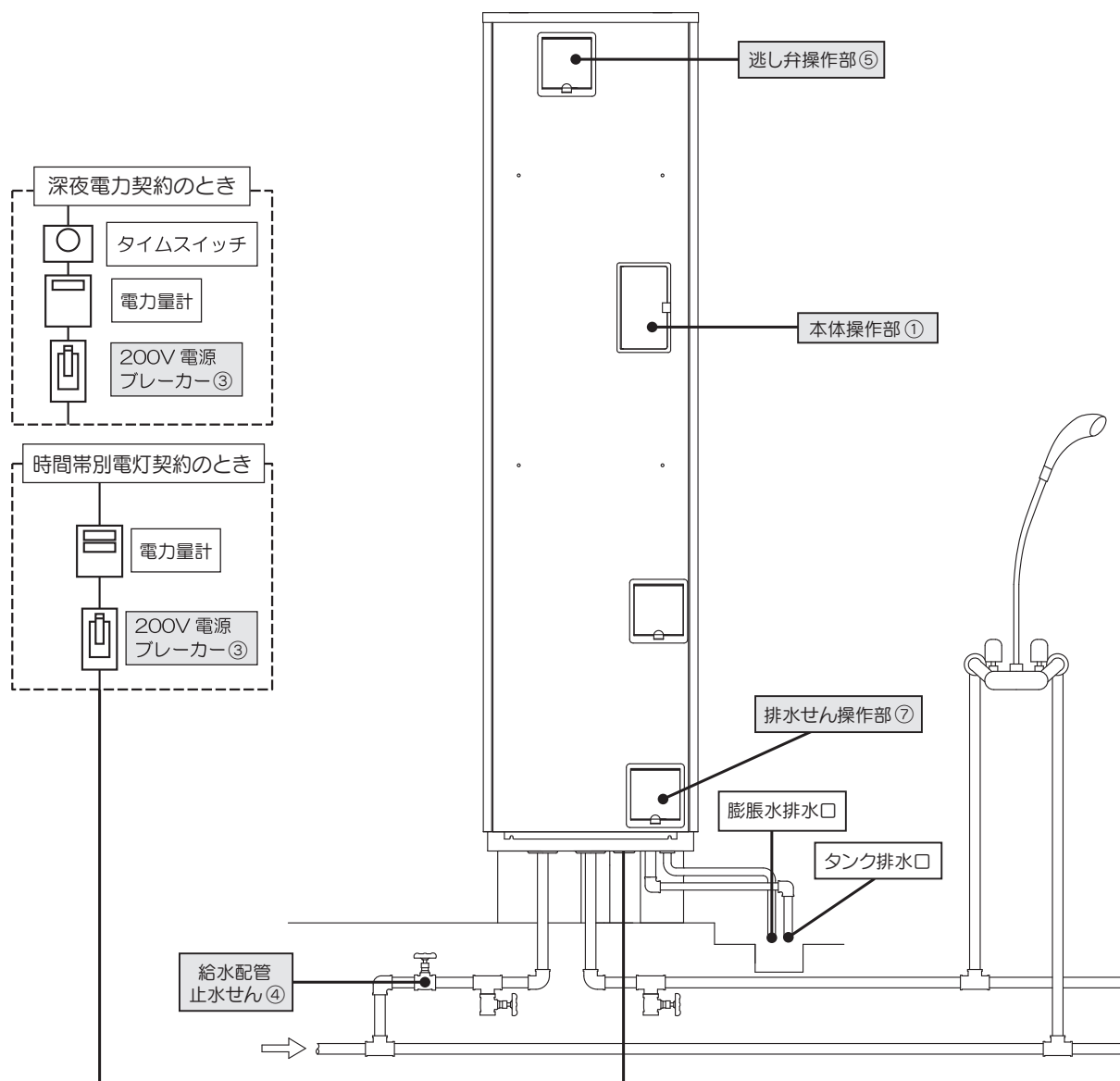


3 レバーを下げて排水が止まることを確認します。

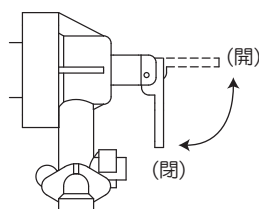
⚠ 警告

- 膨張水排水口より熱いお湯が出てくる場合がありますので、やけどに注意してください。

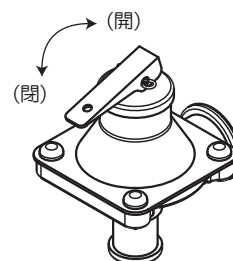
日常のお手入れ



漏電しゃ断器
電源レバー②



逃し弁⑥



排水せん⑧

タンク内の清掃（1年に2～3回）

警告

■作業時は、熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。

ご注意

■熱いお湯を流しますと排水管を損傷するおそれがありますので、お湯を使い切ってから水抜きをしてください。

- 1 本体操作部①のカバーを開けて、漏電しゃ断器電源レバー②を「切」にし、200V電源ブレーカー③を「切」にします。
- 2 給水配管止水せん④を閉じます。
- 3 逃し弁操作部⑤のカバーを開けて、逃し弁⑥のレバーを上げます。
- 4 排水せん操作部⑦のカバーを開けて、排水せん⑧のレバーを約2分間上げ、タンク排水口からタンク下部にたまった汚れを流し出します。

警告

■排水時は、レバー以外の部分やお湯に手を触れないでください。

- 5 排水がきれいになったら排水せん⑧のレバーを戻します。
- 6 給水配管止水せん④を開き、膨張水排水口より水が勢いよく出れば逃し弁⑥のレバーを戻します。

警告

■膨張水排水口より熱い湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。

- 7 200V電源ブレーカー③を「入」にします。
- 8 漏電しゃ断器電源レバー②を「入」にします。
- 9 本体操作部①と逃し弁操作部⑤と排水せん操作部⑦のカバーをしっかりと閉じます。

定期点検のおすすめ（有料）

温水器を長年にわたり安心して快適にご使用いただくためには、3年に1度専門技術者による定期点検（有料）を行ってください。定期点検を怠ると、家屋や家財などの損害に結びつく場合があります。

定期点検整備は、温水器本体・機能部品・消耗部品などの点検・交換・清掃を行います。

なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては公益社団法人日本水道協会発行の維持管理指針に基づいて点検してください。時期は3年に1回程度をおすすめします。

逃し弁・減圧弁などは、設置条件・使用条件・特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品であり、定期的な点検が必要です。

長年にわたり（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。

補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。長年使用されている場合、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備のお申し込みやお問い合わせは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

定期点検整備の主な内容

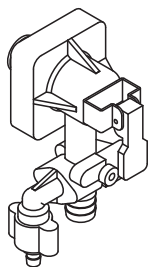
項 目	内 容
据付状態の点検	配管接続部の水漏れ確認、電気絶縁チェック、配管保温材の確認、設置面の確認
機能部品の点検	逃し弁の水漏れ確認、減圧弁の確認、給水用具（逆流防止装置）の確認、電気部品（配線・導通）動作確認、その他消耗部品の確認
清掃・整備	タンク下部のスケール沈殿物の排出、ストレーナ（フィルター）の清掃、機能部品の清掃

消耗部品について

逃し弁、減圧弁などは消耗部品です。水質などの使用環境や使用状況によっては、3年程度で劣化する場合もあります。点検の結果、部品交換が必要な場合、部品交換に要する費用は、お客様にご負担いただきます。

逃し弁

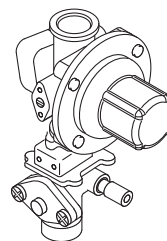
水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

減圧弁

水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）の弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



減圧弁

○その他の消耗部品：ヒーター・パッキン類・ホース類・その他弁関係

上記消耗部品の交換は当社の純正部品をご使用ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

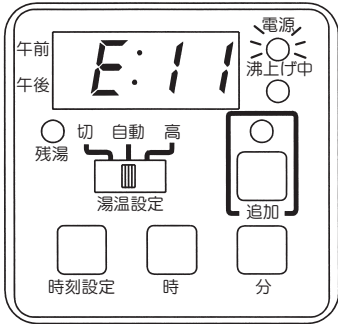
故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	断水している	水道局へお問い合わせください (断水が終わるまでお待ちください)
	給水配管止水せんが閉じている	給水配管止水せんを開いてください
	配管が凍結している	販売店にご相談ください
	減圧弁のストレーナが目詰まりしている	
お湯が沸かない	200V電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください ※2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください
	本体の漏電しゃ断器が「切」になっている	
	湯温設定が「切」になっている (EM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLのみ)	湯温設定を確認してください(▶▶ P10)
	時刻が設定されていない (EM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLにおいて、時間常別電灯契約で使用時のみ)	現在時刻の設定を行ってください(▶▶ P9)
お湯がぬるい	湯温設定が使用量よりも少なめになっている (EM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLのみ)	湯温設定を適当な湯温に設定しなおしてください(▶▶ P10)
	湯温切換の位置が「低」になっている (ED-1524K-Rのみ)	
	配管などから水が漏れている	販売店にご相談ください
	いつもに比べてお湯を使いすぎている	翌日までお待ちください またはEM-1524/2024K-R、EM-1524/2024K-RLにおいて、時間常別電灯で契約されている場合は、沸増しの設定を行い、沸増しをしてください
	タンクの給水温度が低い	
	前日の夜間湯沸し中にお湯を使った	
	湯沸し中以外のときに、逃し弁の膨張水排水口からお湯や水が流れている	逃し弁を点検してください(▶▶ P16) ※湯や水が止まらないときは販売店にご相談ください

EM-1524K-R、EM-2024K-R、EM-1524K-RL、EM-2024K-RL
(ED-1524K-Rにエラー表示機能はありません。)

電気温水器のエラー表示

電気温水器に故障が起きた場合は、本体操作部の電源ランプが点滅し、時計表示部に故障内容をお知らせします。
(200V電源が供給されていないときは、表示しません。)



エラー表示	内 容 (原 因)	処 置
E : 11	上サーミスタ (温度センサ) の断線	販売店に連絡してください (エラー表示が出て、サーミスタの故障がいずれか 1 個の場合、湯沸ししますが、「高」設定の場合、沸き上げ温度は約 70℃になります)
E : 12	上サーミスタ (温度センサ) の短絡	
E : 21	下サーミスタ (温度センサ) の断線	
E : 22	下サーミスタ (温度センサ) の短絡	
E : 73 ※	温水器内で水漏れしている可能性があります	200V 電源ブレーカーを切り、給水配管止水せんを閉じてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※ EM-1524K-RL、EM-2024K-RLのみに表示されるエラー表示です。

アフターサービス

●サービス（点検・修理）を依頼される前に

故障・異常の見分け方と処置方法（ P20）の項とよくあるご質問（ 裏表紙）をもう一度ご確認ください。確認のうえ、それでも不具合のある場合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

●保証について

- ・本製品には保証書がついています。（別添）
- ・「保証書」はお買い求めの販売店が、お買い上げ日など所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、保証規定をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- ・保証期間であれば保証規定に従い、お買い求めの販売店が無料修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。

保証期間は、お買い上げ日より
本体：1年間、タンク：5年間です。

●補修用性能部品の保有期間について

- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●故障・修理の際の連絡先

- ・保証期間経過後、修理を依頼されるときは、まずお買い上げの販売店に相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスのご依頼や不明な点のお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

修理のご依頼は、
「修理受付フリーダイヤル」



0120-557-910

受付時間 9:00～18:00
（土日祝・夏期・年末年始休業日を除く）

●修理を依頼される際のお願い

ご連絡いただく際は、できるだけ具体的に故障の状況をお知らせください。
また、電気温水器に貼付してあります製品名・品番・製造番号もあわせてお知らせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品及び補助材料代です。

出張料 お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

タカラスタンダード株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務等に委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

型式（機種名）		EM-1524K-R EM-1524K-RL	EM-2024K-R EM-2024K-RL	ED-1524K-R
適用電力制度		時間帯別電灯（通電制御型）/深夜電力8時間（通電制御型） 切替型		深夜電力8時間
タンク容量		150L	200L	150L
非常用有効貯水量		115L	155L	100L
定格	電圧	単相200V 50/60Hz（ヒーター用・制御用共）		
	ヒーター消費電力	2.01kW	2.4kW	2.01kW
	制御用消費電力	2W		—
外形寸法	高さ	1900mm	1900mm	1900mm
	幅	440mm	490mm	440mm
	奥行	500mm	500mm	500mm
設置場所		屋内用		
質量（満水時）		45kg(195kg)	49kg(249kg)	44kg(194kg)
給水方式		水道直結（減圧弁方式）		
最高使用圧力		100kPa		
接続口径	給水・給湯	R3/4(20A)		
	排水	R3/4(20A)		
	膨張水排水口	φ16ホース口		
沸き上げ湯温		高(88℃)、自動(60～88℃)		高(85℃)、低(65℃)

よくあるご質問

●膨張水排水口からお湯が出ている

ヒーター通電中（沸上げ中ランプ点灯時）に膨張水排水口より湯が出てくるのは、故障ではありません。タンク内の水が湯になるときの膨張水が逃し弁から排水され膨張水排水口に出ます。（ED-1524K-R には沸上げ中ランプはありません）

一晩で約5 L 排水されます。（タンク容量等により異なります。）

●夜間になってもすぐに湯沸ししない

残湯がある場合や湯沸し設定が低い場合は、自動的に湯沸し開始を遅らせて、朝方に沸き上がるようにします。

（ピークシフト機能。ただし、ED-1524K-R にはピークシフト機能はありません。）

●お湯から油が出る、お湯が臭い

初めてご使用のとき、湯や水に油が浮くことがあります。これは、配管工事の際の油が残っているためです。約一週間使用しますと消えて正常になります。

●設定した湯沸し温度まで沸き上がらない（お湯の減りがはやい）

次の場合、設定温度まで沸き上がらないことがあります。

- ・夜間時間帯に湯沸し設定を上げた場合
- ・ヒーター通電中にお湯を使用した場合
- ・給水温度が低く残湯量が少ない場合

●お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されるため、細かい気泡となって出てくる現象で、全くの無害です。

●お湯に塩素系消毒液などを混ぜると黒く濁る

温水器のヒーター表面にはニッケルメッキを施しています。水質によっては微量のニッケルがお湯に溶け、塩素系消毒液などと反応して、まれに黒く濁ることがあります。消毒液の使用説明書をよく読んでお使いください。

●浴槽の水が青く見える

- ・光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。
- ・銅配管から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなることがありますが、異常ではありません。これは使用地域の水質や温水器などの銅配管から溶け出した微量の銅イオンが湯あかや石けん等の脂肪酸と反応して、青い銅石けんとなって付着するためです。（人体に害はありません。）

愛情点検

※ 長年ご使用の電気温水器の点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- ・設置場所が濡れている。
- ・お湯がぬるい。
- ・お湯が熱い。
- ・漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
- ・湯沸し中以外に逃し弁、排水せんから水が漏れる。
- ・その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、200V電源ブレーカーを切り、給水配管止水せんを閉じてから販売店（据付工事店）または、修理受付フリーダイヤルに点検・修理（有料）をご相談ください。

タカスタンダード株式会社

〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

17C-2
24KR トリセツ



* 1 0 2 8 9 2 4 6 *